

2026 年度 第 66 回日本風俗史学会大会 プログラム

期日:2026 年 12 月 6 日(日)9:00 受付 9:25 開会

会場:名古屋葵大学(南 4 号館)・地下鉄桜通線「瑞穂区役所」下車、1 番出口より東へ 300m

大会テーマ「風俗史とは何か」

開催方法:対面・オンライン(Zoom)によるハイブリッド開催

時程

9:00 受付開始

9:15～ 越原記念館企画展「雑誌ことはじめ」説明 鈴木孝子(名古屋葵大学)

9:25 開会挨拶

<自由論題研究発表(発表 23 分、質疑 7 分)>

9:30 「和傘研究と普及活動の最前線－小林旅人氏の成果を中心として－」

伊藤裕和(藤浪小道具株式会社)

10:00 「萱津神社(愛知県あま市)の香の物祭と熱田神宮への献進について」

野田雅子(愛知淑徳大学)

10:30 「尾張藩江戸藩邸における『定詰』と『定府』」 仲泉剛(横浜市歴史博物館)

11:00 「三菱における生活改善－三菱倶楽部の「社交規約」－」

秦文憲(一般財団法人地域開発研究所)

11:30 「大阪・福島聖天通商店街に見る占いの街の成立」 中町泰子(神奈川大学)

12:00～ 昼休憩

12:30～ 総会

<大会企画:特別講演>

13:10～14:30 「戦国時代の風俗と奴隷」 長野県立歴史館参与 笹本正治氏

14:30～14:40 質疑応答

10 分休憩

<ミニシンポジウム>「風俗史の地域性を考える～東海地域からみた東日本と西日本」

14:50～ 趣旨説明・報告者紹介

15:00～「東海地域における醸造業の発展と東西日本の食文化」

遠山佳治(名古屋女子大学短期大学部)

15:30～「名古屋の山車とからくり人形」 鬼頭秀明(祭礼研究家)

16:00～16:55 ディスカッション

17:00 閉会

* 閉会后、希望者には、越原記念館企画展「雑誌ことはじめ」を見学